

1 愛知県内の発生状況について

<危機管理監>

感染者数は228人となった（直近1週間で61人増）。特に、4月4日（土）は19名増（過去最多）であり、3月の連休に感染したものが起因していると思われる。詳細は資料を参照

2 小中学校の対応について

<教育長>

小中学校の対応について、以下のとおり愛知県から通知があった。

- ・休校期間を、4月19日（日）まで延長されたい
  - ・4月6日（月）の入学式については、感染拡大に細心の注意を払いながら予定通り実行されたい
- 本市もこれに倣い、臨時休校の延長をする。新年度の様々な教材等を渡すため、4月7日（火）のみ臨時登校日として子どもたちに教材を渡して、4月8日（水）からの休校とする。「自主登校教室」も同様に延長する。

また、市内9例目の感染者が「出張で兵庫県から一宮市に来ていた」との情報を受けて調査したところ、市内小中学校への訪問実績がないことを確認した。

3 他都市における職員等感染時の対応について

<議会事務局長>

●稲沢市議会議員の例

3月24日（火）新型コロナウイルス陽性と判明。

3月25日（水）議長に報告。議長、議会事務局に報告。議会運営委員会を招集（翌26日（木）の市議会の実施の可否を協議）。

議会事務局、危機管理課に報告後、直ちに議会フロアを閉鎖し、議場・委員会室・会派控室・議会事務局の消毒を実施。

感染した議員に、直近14日間の行動の聞き取りを行った結果、他の議員や市職員の中に濃厚接触者はいないと判断。消毒後は予定通り市議会を開催した。

この事例を参考に、本市市議会も対応ができるようにマニュアルを作成した。

<危機管理監>

●名古屋市千種区役所職員の例

3月31日（火）新型コロナウイルス陽性と判明。

直後、区役所を閉庁。約30分後に消毒作業を開始、3時間後に全館の消毒作業を終了（午後7時30分）。感染者が勤務していた保険年金課の一部業務を除き、翌日から業務を再開。

この事例を参考に、職員が感染者または濃厚接触者となった場合の初動対応や情報伝達、または記者会見を行うべきケースや実施までの流れ等についてのマニュアルを作成。

<こども部長>

●富山市保育士の例

3月24日（火）大学の卒業祝賀会に参加、感染していた友人と飲食。

3月31日（火）新型コロナウイルス陽性と判明。

保育園を2週間の休園とした。

一宮市の公立保育園でも、今回のケースと同様、職員または園児に感染が確認された場合は、2週間の休園とする方針（私立の保育園や、その他就学前の幼児を預かる施設、放課後児童クラブについても通知済み）。

<教育文化部長>

●金沢市立小学校の女子児童の例

3月31日（火） 新型コロナウイルス陽性と判明。

4月1日（水）から

6日（月）まで 校舎内の消毒を実施。

4月7日（火）から

10日（金）まで 午前中のみ授業とする予定。

※ 当該児童については、3月25日から登校していない。

一宮市で小中学校の職員及び生徒・児童に感染者が発生した場合、その学校を2週間休校とし、かつ全校生徒児童を自宅待機させる予定。

#### 4 市長方針・指示

<市長>

他市の事例について、他山の石として大いに参考にされたい。

兵庫県からの出張者について、市内の小中学校への訪問はなかったが、他の公共施設に関しても、近畿地方からの訪問者を受け入れたなどの事例があったら情報を集約するように。

#### 5 その他

<危機管理監>

政府から緊急事態宣言が発出された場合、即座に対策本部会議を開催する。